

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	言語発達障害治療学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	二年次		学期及び曜時限	通年 月3限・水2限 他	教室名	405教室
担 当 教 員	糸賀 亜美	実務経験と その関連資格	医療福祉センターに勤務し、小児への言語聴覚療法の実務経験がある。			
《授業科目における学習内容》						
発達およびその障害についての基礎知識を応用し、評価、訓練について学ぶ。症例を通して、デイリーレポート、症例報告書の書き方を身に付ける。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験(100点)で評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
【教科書】「言語聴覚療法臨床マニュアル」 協同医書出版社 【参考図書】「言語聴覚士のための言語発達障害学 第2版」 医歯薬出版株式会社						
《授業外における学習方法》						
講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。						
《履修に当たっての留意点》						
言語発達障害の評価と診断、治療については、臨床実習、臨床現場で必須である。積極的な取り組みを望む。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	絵画語彙発達検査(PVT-R)について理解し、説明できる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。	
		各コマにおける授業予定	絵画語彙発達検査(PVT-R)①			
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	絵画語彙発達検査(PVT-R)の実施方法について理解し、実施できる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。	
		各コマにおける授業予定	絵画語彙発達検査(PVT-R)②			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	質問-応答関係検査について理解し、実施できる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。	
		各コマにおける授業予定	質問-応答関係検査			
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	LCスケールについて理解でき、説明できる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。	
		各コマにおける授業予定	LCスケール①			
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	LCスケールの実施方法について理解でき、実施できる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。	
		各コマにおける授業予定	LCスケール②			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	LCスケールの実施方法について理解でき、実施できる。結果の読み取り、解釈ができる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。
		各コマにおける授業予定	LCスケール③		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	国リハ式<S-S法>言語発達遅滞検査の概要について理解でき、説明できる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。
		各コマにおける授業予定	国リハ式<S-S法>言語発達遅滞検査①		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	国リハ式<S-S法>言語発達遅滞検査の実施方法について理解でき、実施できる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。
		各コマにおける授業予定	国リハ式<S-S法>言語発達遅滞検査②		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	国リハ式<S-S法>言語発達遅滞検査の実施方法について理解でき、実施できる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。
		各コマにおける授業予定	国リハ式<S-S法>言語発達遅滞検査③		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	国リハ式<S-S法>言語発達遅滞検査の実施方法について理解でき、実施できる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。
		各コマにおける授業予定	国リハ式<S-S法>言語発達遅滞検査④		
第11回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	国リハ式<S-S法>言語発達遅滞検査の実施方法について理解でき、実施できる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。
		各コマにおける授業予定	国リハ式<S-S法>言語発達遅滞検査⑤		
第12回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	国リハ式<S-S法>言語発達遅滞検査の実施方法について理解でき、実施できる。結果の読み取り、解釈ができる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。
		各コマにおける授業予定	国リハ式<S-S法>言語発達遅滞検査⑥		
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	新版K式発達検査2001の概要について理解でき、説明できる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。
		各コマにおける授業予定	新版K式発達検査2001①		
第14回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	新版K式発達検査2001の実施方法について理解でき、説明できる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。
		各コマにおける授業予定	新版K式発達検査2001②		
第15回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	新版K式発達検査2001の実施方法について理解でき、説明できる。	教科書 プリント	・講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。
		各コマにおける授業予定	新版K式発達検査2001③		